

1月委員会 議事録

日 時：平成26年1月15日（水）午後7時より

場 所：銀座「東京都中小企業会館8階・A会議室」

議 長：戸島副会長

参加者：（会 長）多田（都硝協）

（副会長）戸島（銘青会）、清弘（照和会）、吉田（グループ 201）、

（理 事）保志場（銅友会）、岩窪（東資協）、杉山（東青協）、

小林（孝）（グループ 201）

（幹 事）木村（記章）、野上（東硝協）、梅村（写真館）

事務局：濱本

戸島副会長が開会を宣し、議長となり、多田会長より挨拶があり、中央会労働課長三原氏より「技術技能承継事業」について説明があった後、各委員会の報告に入った。

（多田会長挨拶）

新年明けましておめでとうございます。来月、新年・チャリティーパーティーもありますので、いいものにしていきましょう。また、本日は、中央会三原氏より勉強会もありますので、勉強していきましょう。

（技術技能承継事業について）

- ・今年度、21 団体が活用し、実際の活用された組合名を挙げながら詳細な説明が行われた。
- ・当事業は、50 万円を限度とする助成事業と、中央会が主催する研修事業の2つに分かれ、事務所が都内の組合であれば、業種の区分なく活用することができる。しかし、助成事業については、組合員の過半数が小規模であることが求められているが、性善説に立ち、申請時名簿の添付はなく、自己申告による比率を提示するのみでよい。
- ・助成事業の利点として、講師（組合員企業の代表者や技術部長なども OK）謝金がでることと、会場費として、組合員企業の事業所も対象としており、事業所内の機材等も消耗品費として計上することが可能とのこと。また、マニュアル作成の場合には、作成委員にも謝金がでる。しかし、補助金なので、見積書（外部の会議室等を活用した場合には必須だが、組合員企業を活用した場合には、よほど高い金額でなければ言い値で OK）や納品書等証拠書類の提出が必要となる。

三原課長より説明後、参加者より下記の質疑がなされた。

Q. 運転技術は対象になりますか？

A. タクシー組合からも依頼がありましたが、今回の対象として、継承が難しいものが対象のため、運転技術は対象になりません。

Q. 鉄・非鉄の分別は対象になりますか？

A. 手順を踏まなければ難しいものであれば対象になると思います。

Q. これからの将来を見据えたものは対象になりますか？

A. 経営的な面ではなく、技術としてみられるので可能だと思います。

ー. “思う” というのは、確実ではないのですか？

ー. その都度、東京都の担当者との協議をするため、現段階ではっきりと申し上げることはできません。

Q. 書類を提出してから、どのくらいで承認がおりますか？

A. 審査自体は中央会で行っているため、1 週間程度です承認がでます。しかし、正式な書類を提出して頂く前のやり取りが大変です。そこまでの経緯を踏まえて、正式な書類を提出して頂きます。

以上で、時間となり、三原課長からの説明等を終了したが、その後、三原課長より来年度の助成金について簡単な紹介があり、個別企業を対象として、従業員の雇用等に対する助成金のご案内が出次第、事務局より情報提供をするとのこと。

(議案の協議内容及び結果)

1. 総務委員会 保志場氏

(1) 26年度総会について

開催日時；平成26年6月11日

会場：東京都中小企業会館の他、銀座近辺の会場を予定

会費：1万円

講師：前回に候補として上がった、『江戸っ子1号』に携われた経営者の一人である株式会社浜野製作所の浜野社長に願います。(講師の依頼については、青年部研究会で活用する東京都家具工業組合が浜野社長を講師とするため、連絡者である株式会社間中木工所の間中社長を通じて依頼する。)

2. 運営委員会 清弘氏

(1) 新年会について

- ・参加者数が13人と少なく、運営委員が積極的に勧奨する。
- ・当日は、理事及び担当幹事は15時30分に会場に集合とする。
- ・講習会の司会は、清弘氏が行い、チャリティーパーティーの司会は、杉山氏が担当する。
- ・来賓紹介では、司会を杉山氏から吉田氏に代わり、OBの紹介とともに、アイメイト教会とのこれまでの歩みについて紹介をしてもらう。
- ・お楽しみアトラクションでは、岩窪氏が担当し、盲導犬との体験などのクイズを行う。
- ・まだ、詰め切れていない箇所もあり、今後、臨時の委員会等を設けるか検討する。

3. 広報委員会 戸島氏

(1) 次回、10分間プレゼンは3月、東資協の岩窪氏に依頼

(2) ユースは2月発行予定。

内容は 会長新年挨拶・ホームパーティー・11月講演会。

4. その他

- ・多田会長より、2月7日～8日にかけて、関東甲信越静岡ブロック中小企業青年中央会第2回代表者会議等の参加について説明され、今回は、東北ブロックも参加されるため、一人でも多くの方に参加してもらいたい旨の説明があった。